

## 出雲市子ども・子育て支援事業計画（素案）への意見（パブリックコメント）について

意見番号	大項目(章)	中項目	小項目	頁	意見内容	市の考え方(案)
1	第1章 計画策定にあたって	Ⅱ 計画の基本的視点	2 子育てをする保護者支援・保護者の自立という視点	4	平成22年国勢調査結果によると、母子世帯が761世帯、父子世帯が77世帯ある。本市のみならず、ひとり親世帯が多数存在し、特に母子家庭が増加傾向にある。 このため、「男女がお互いに協力して子育てに取り組むという観点から施策を推進します。」とするのは、両親のいる世帯を前提に施策を推進するということであり、適当ではない。	両親のいる世帯を前提にしたものではなく、男女共同参画を進める観点から記載しています。
2	第3章 施策内容	Ⅴ 子育てを応援する地域づくり	4. ひとり親家庭等の自立支援の推進	40 41	ひとり親家庭等の「等」とは何を指すのか。不要であれば、「等」を削除すべき。	ひとり親家庭等の「等」とは、両親のいない児童を養育する養育者(祖父母・きょうだい等)を指します。
3	第3章 施策内容	Ⅴ 子育てを応援する地域づくり	4. ひとり親家庭等の自立支援の推進	40 41	ひとり親家庭には非婚ひとり親家庭が含まれ、いわゆるシングルマザーが増加している中で、“子どもの貧困”対策の観点からも非婚ひとり親家庭の現状把握と支援策を講ずる必要があると考える。ただ、市で独自に取り組むものと、国に働きかけて国の施策として抜本的に見直すべきものがあると思う。	非婚ひとり親家庭も含め、「ひとり親家庭等」の支援を引き続き進めます。